

「ステイホーム期間の報告」

保久良支部 小堺 忠史

世間でコロナ禍（ころなか）と騒がれて久しく、テレビや新聞などでよく目にしましたが、イメージはわかるものの、読み方に自信がなく、あえて避けてきました。

今回、調べた答えは「コロナウイルスに由来する禍（わざわい）」とのことでした。

「災い」は天災など防ぎようのない元凶によりもたらされるもので、「禍」は主に人為的ミスなどにより発生した凶事に使われるそうです。そうなると犯人捜しをしたくなりますが、今回はやめておきます。

私はと言うと、我社は世間の風潮には過敏で、4月早々に在宅勤務に突入しました。

うちの奥さんにしてみれば、娘の学校はいつまで経っても始まらない、旦那は在宅勤務で居間を占領し、毎食、「今日のご飯は何？」と聞かれてうんざりのご様子。



保久良の裏山で取れた瑞々しい山菜

最近私は少し学習し、その言葉が出そうになったら「ダメダメ」と自分に言い聞かせます。最初のころは、お風呂掃除や靴磨き、衣替えなどやることを探していたのですが、直ぐにやることを探しにも飽きました。



保久良の子供たちとイノシシ親子

そうすると拠り所は毎朝登山となりますが、毎朝登山も感染拡大防止の観点からみんなが集まってのラジオ体操も自粛（※）となりました。

（※）：保久良では、自宅学習となった小学生のヒヨコ会員とその友達に毎朝登山（ラジオ体操）の習慣が定着しつつあったのですが、自粛消滅しないかが心配しています。（日本ラクビーとともに再び盛り上がりしてほしいものです。）

この会報をご覧になられたヒヨコ会員のお母さん、自粛解除となりましたら、自粛以前のように友達、隣、近所お誘いあわせの上、毎朝登山にご参加ください。10月には六甲縦走、1/3縦走（第3回目）も控えていますので、皆さんトレーニングに励みましょう。燃し、暇つぶし、体力維持、コロナ太り解消の為、他人との接触を避けて山に登るしかありません。



天ぷらと和え物にしました！

4時半に起床し、保久良神社にこっそり登り、8時30分から在宅勤務、夕方には奥さんと近所を散歩していますが、毎晩、きっちり晩酌し、食べることが楽しみの生活を送っており、在宅勤務が解けたときにスーツのベルトの穴位置が変わってないことを祈るだけです。

先日、初めて、嫁の実家（広島）にいる息子（21歳）と息子のおばちゃん（義理の母）と神戸側（私、嫁、娘）とで、オンライン飲み会をしました。

ラインだと通話料で、冷蔵庫が近いので、ついダラダラとなってしまいました。

皆さん、オンライン飲み会は終了時間を決めて開催することをお勧めします。

話は戻りますが、5月連休、土曜、日曜には、公共交通機関を利用せず、保久良の裏山を検索し春の六甲山のすばらしさ（草花、いきもの、山菜等）を再認識しました。

登山レポートは、又、投稿依頼があったときにすることとしますが、保久良神社の裏には金鳥山、



自然の木々で作られた手すりやベンチ。見事な芸術品！

風吹岩、横池、打越峠、七兵衛山など見所一杯で、特に八幡谷～七兵衛山は木や岩を組んで作られた橋やベンチや遊歩道は実に見事で、七兵衛山の展望所での休憩がお勧めです。是非お越しただいただければと思います。



七兵衛山の展望所は最高のお休み処です！

今後も色々な自粛の長期が予想されますが、娘が学校でやっていた自粛期間を乗り切る目標（テーマ）を書いていたのを私も真似してみました。

目標は「人に優しく」としました。

「人に優しく、自分に厳しく」とも思いましたが、今回は頑張り過ぎず「人に優しく」だけで止めておきました。



囚人シャツ？の筆者（小堺牢にて）

皆さんも自粛期間を乗り切る為に、何か目標（テーマ）を考えられては如何でしょうか。最後に保久良神社で毎月1日、15日の朝5時半から行われる神主さんによるお祓いで、新型コロナウイルス感染拡大が早期に解消するようにご祈祷されていましたので、皆さんにもお裾分け致します。

コロナの収束祈祷



皆さん、体力には自信あるかとは思いますが、決してご自身の体力を過信することなく、三蜜を避け、マスク、手洗い、うがいでコロナ禍に打ち勝ちましょう！！

.....